

# 2016年3月期決算 中期経営計画 説明会

---

增收増益

『価値』を追求し『信頼』されるグッドカンパニーへ

2016年4月28日

**ISC** 伊藤忠食品株式会社

## 目次

---

<b>1. 業績説明</b>	… P. 3
<b>2. 2017年3月期見通し</b>	… P. 14
<b>3. 中期経営計画</b>	… P. 15
<b>4. 補足資料</b>	… P. 27

## 決算ハイライト

P/L

(単位:億円)

	当期 売上比		前年 同期比	計画比
<b>売上高</b>	<b>6,530</b>	-	105.7%	102.0%
<b>売上総利益</b>	<b>351</b>	<b>5.4%</b>	106.1%	105.1%
<b>販売管理費</b>	<b>311</b>	<b>4.8%</b>	105.8%	103.7%
<b>営業利益</b>	<b>39</b>	<b>0.6%</b>	108.5%	117.2%
<b>経常利益</b>	<b>46</b>	<b>0.7%</b>	103.6%	108.6%
<b>特別損益</b>	<b>▲ 1</b>	-	-	-
<b>親会社株主に帰属する 当期純利益</b>	<b>30</b>	<b>0.5%</b>	116.3%	107.2%

Copyright (C) 2016 All Rights Reserved ITOCHU-SHOKUHIN Co.,Ltd.

Page. 3

### <当期決算>

- ・前期比・計画比ともに增收・増益
- ・当期純利益は、センター再編に伴う特別損失の減少等により前年比116.3%で着地
- ・当期、持分法子会社1社を連結子会社としたことによる影響あり

## 決算ハイライト

B/S

(単位:億円)

	当期末	前期末	増減額
総資産	2,191	2,032	159
純資産	767	748	19
自己資本比率	35.0%	36.8%	-1.8%
1株当たり 純資産(円)	5,975.37	5,825.46	149.91

Copyright (C) 2016 All Rights Reserved ITOCHU-SHOKUHIN Co.,Ltd.

Page. 4

### <総資産増加の主要因>

- ・売上拡大による営業債権や在庫の増加 85億円
- ・物流センターの新設等による有形資産の増加 84億円

### <純資産増加の主要因>

- ・利益剰余金の増加

### <自己資本比率減少の要因>

- ・純資産増加も、営業債権や有形資産の増加等により  
総資産が大きく増加したため

## キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)

キャッシュ・フロー	当期	主な要因
現金及び現金同等物の 期首残高	167	
営業活動による キャッシュ・フロー	43	税引前当期純利益
投資活動による キャッシュ・フロー	17	固定資産の売却
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 14	配当金支払
新規連結による 資金の増加額	4	
現金及び現金同等物の 期末残高	218	

Copyright (C) 2016 All Rights Reserved ITOCHU-SHOKUHIN Co.,Ltd.

Page. 5

### <キャッシュ・フロー>

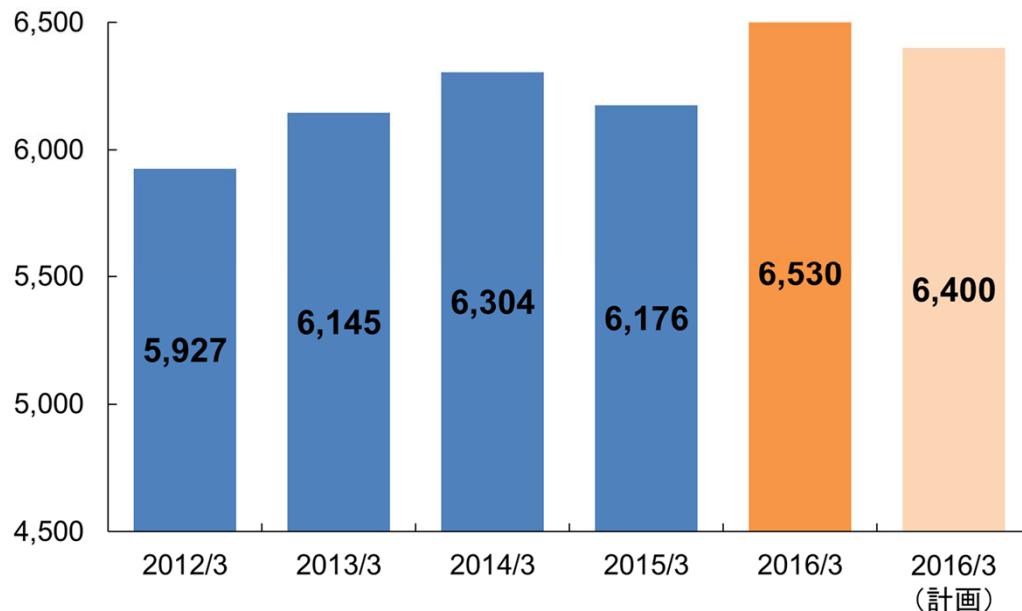
- ・営業活動、投資活動、財務活動以外に、  
持分法子会社1社を連結子会社としたことにより4億円増加

### <投資活動の要因>

- ・有形固定資産の売却等

## 売上高

(単位:億円)



Copyright (C) 2016 All Rights Reserved ITOCHU-SHOKUHIN Co.,Ltd.

Page. 6

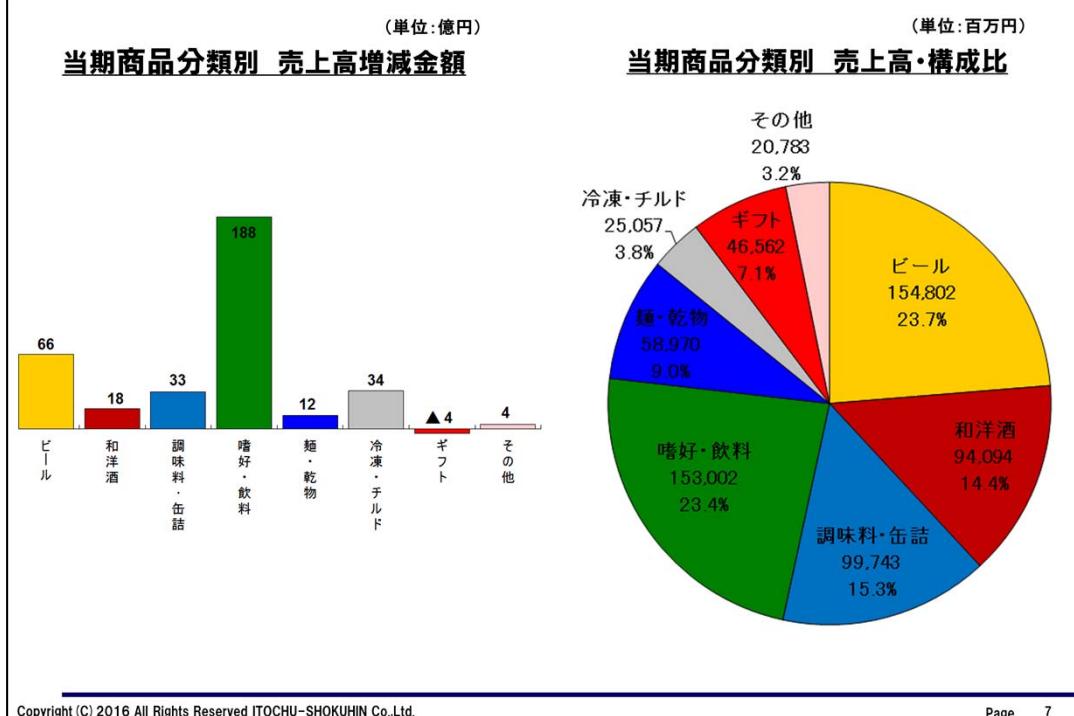
### <売上高>

- ・前期比354億円増加

#### (主要因)

- ・持分法子会社1社を連結子会社としたことにより54億円増加
- ・前期の仮需反動がなくなったことにより30億円増加
- ・うるう年のため1日多かったことにより20億円増加
- ・組織小売業との取引拡大等により250億円増加

## 商品分類別売上増減



Copyright (C) 2016 All Rights Reserved ITOCHU-SHOKUHIN Co.,Ltd.

Page. 7

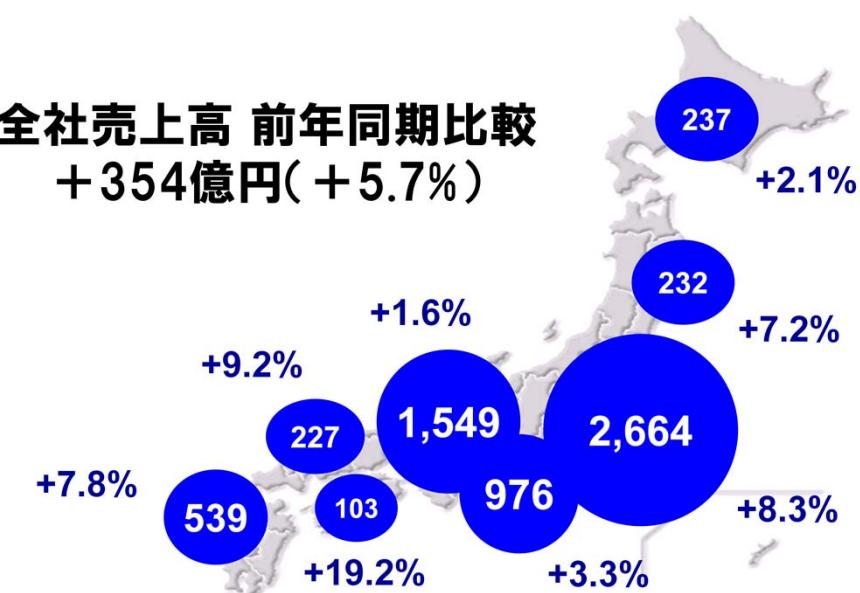
### <ビール・飲料類増加の主要因>

- ・取引拡大
- ・夏場の取引が好調

### <冷凍・チルド増加の主要因>

- ・持分法子会社1社を連結子会社としたことによる影響

## エリア別売上高



Copyright (C) 2016 All Rights Reserved ITOCHU-SHOKUHIN Co.,Ltd.

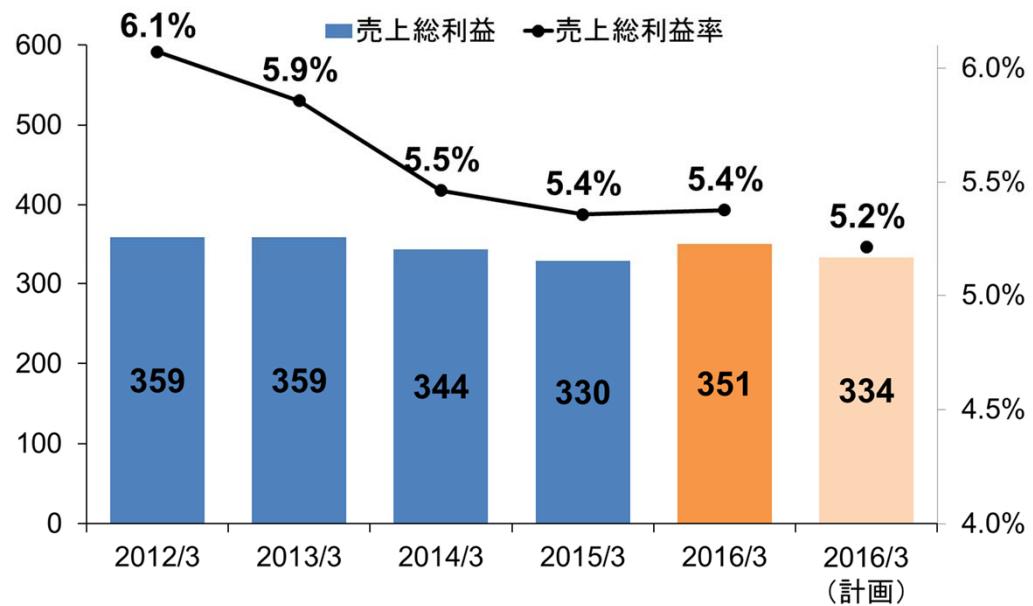
Page. 8

### <エリア別売上高>

- ・全てのエリアで前期比増加

## 売上総利益

(単位:億円)



Copyright (C) 2016 All Rights Reserved ITOCHU-SHOKUHIN Co.,Ltd.

Page. 9

<売上総利益>

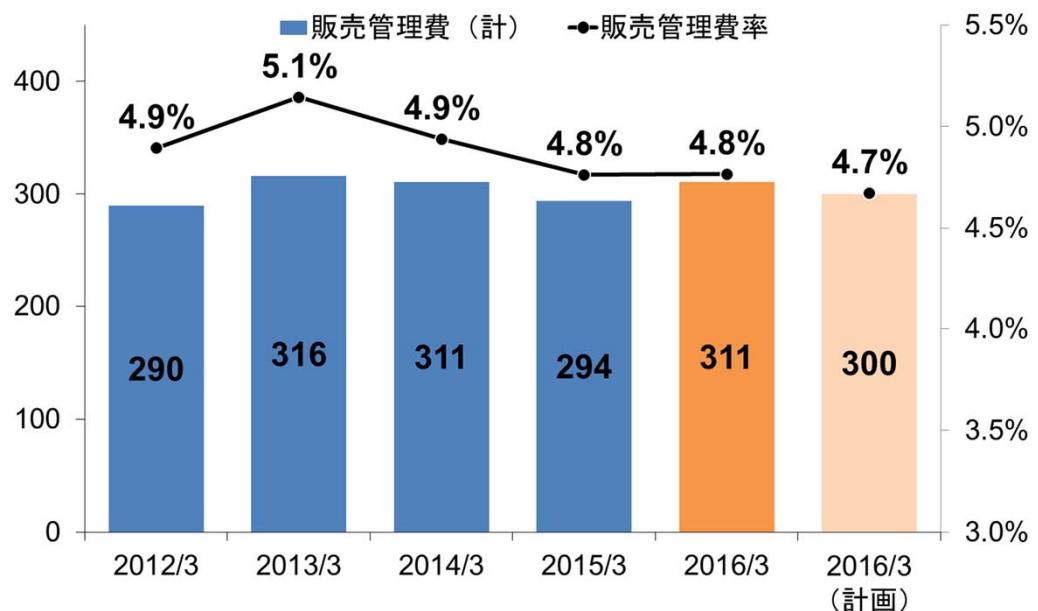
- ・前期比20億円増加

(主要因)

- ・持分法子会社1社を連結子会社とすることにより11億円増加
- ・取引拡大により8億円増加
- ・物流関連の採算改善に努め1億円増加

## 販売費及び一般管理費

(単位:億円)



Copyright (C) 2016 All Rights Reserved ITOCHU-SHOKUHIN Co.,Ltd.

Page. 10

### <販売管理費>

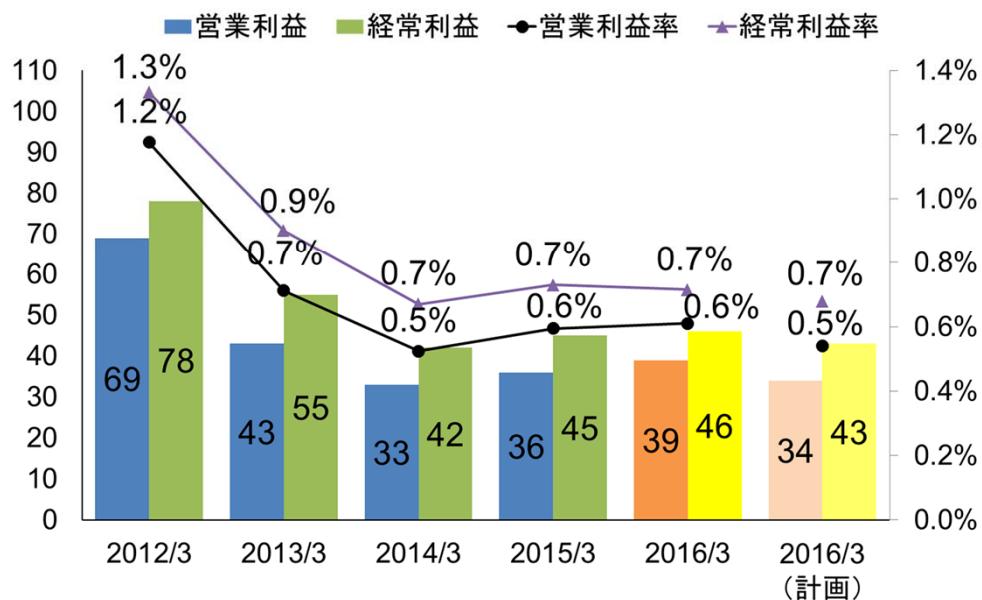
- ・前期比17億円の増加

#### (主要因)

- ・持分法子会社1社を連結子会社化したことにより9億円増加
- ・物流費が6億円増加
- ・物量の増加等から配送コスト、庫内作業に関わる経費が増加
- ・今後もコストアップの状況が続くとみていて、業務・作業効率改善への意識を高め、「コストの節約・削減」「無駄なキャッシュアウトの削減」を推進

## 営業利益・経常利益

(単位:億円)



Copyright (C) 2016 All Rights Reserved ITOCHU-SHOKUHIN Co.,Ltd.

Page. 11

### <営業利益>

- ・前期比3億円の増加

#### (内訳)

- ・売上総利益20億円の増加
- ・販売管理費17億円の増加

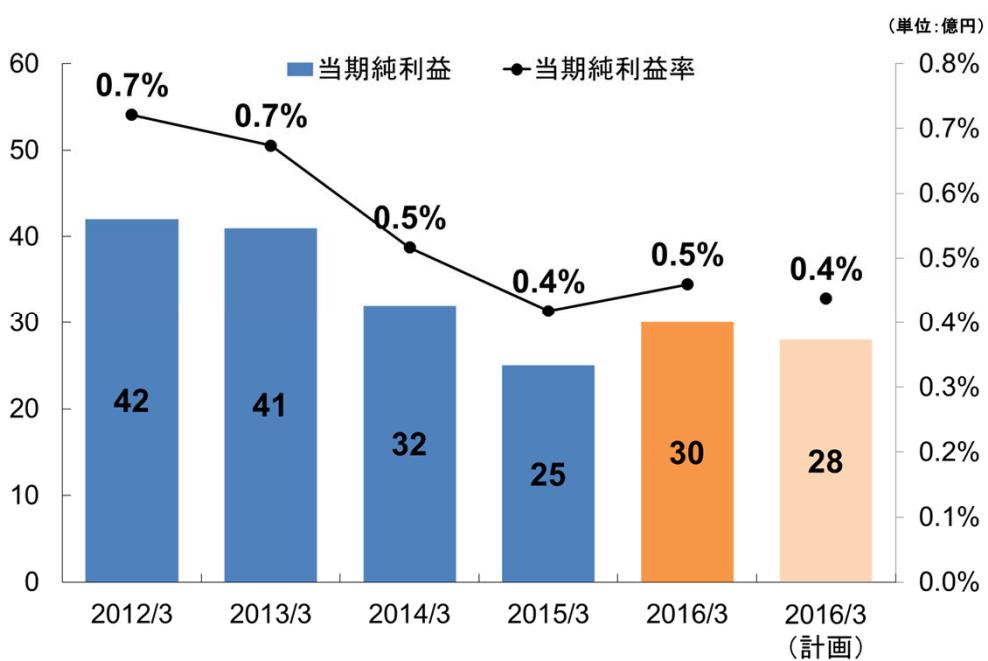
### <経常利益>

- ・前期比1億円増加

#### (主要因)

- ・持分法子会社1社を連結子会社としたこと等により、営業外損益1億円の減少

## 当期純利益



Copyright (C) 2016 All Rights Reserved ITOCHU-SHOKUHIN Co.,Ltd.

Page. 12

### <純利益>

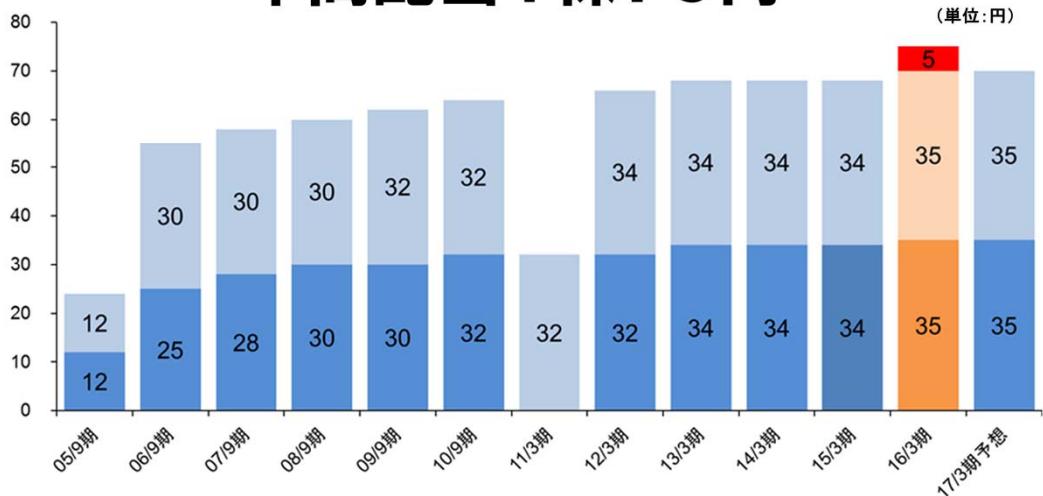
- ・前期比4億円の増加

#### (主要因)

- ・経常利益が1億円増
- ・前期のセンター再編による減損などが当期は発生していないこと等により、特別損益が3億円増加

## 株主還元（配当）

# 記念配当1株5円 年間配当1株75円



Copyright (C) 2016 All Rights Reserved ITOCHU-SHOKUHIN Co.,Ltd.

Page. 13

### <期末配当>

- ・当社は本年2月11日に創業130周年を迎えました
- ・株主の皆様をはじめとする、全てのステークホルダーからのご支援に、心より感謝申し上げます
- ・これまでのご支援への感謝として、  
　期末配当について1株当たり5円の記念配当を実施
- ・普通配当は計画通りの35円
- ・年間配当は記念配当と合わせ1株当たり75円
- ・来期は中間配当35円、期末配当35円を計画

## 2017年3月期見通し

(単位:億円)

	16年3月期		17年3月期		前年 同期比
	実績	売上比	計画	売上比	
<b>売上高</b>	<b>6,530</b>	-	<b>6,300</b>	-	<b>96.5%</b>
<b>営業利益</b>	<b>39</b>	<i>0.6%</i>	<b>32</b>	<i>0.5%</i>	<b>80.3%</b>
<b>経常利益</b>	<b>46</b>	<i>0.7%</i>	<b>40</b>	<i>0.6%</i>	<b>85.7%</b>
<b>親会社株主に帰属する 当期純利益</b>	<b>30</b>	<i>0.5%</i>	<b>31</b>	<i>0.5%</i>	<b>103.2%</b>

Copyright (C) 2016 All Rights Reserved ITOCHU-SHOKUHIN Co.,Ltd.

Page. 14

### <17年3月期の見通し>

- ・減収増益を計画
- ・主要取引先における一部メーカーの帳合変更があり減収
- ・引き続き、既存取引の更なる深耕と新規得意先獲得による取引拡大により、売上・利益の拡大を推進
- ・物流センターの再編に伴う固定資産の売却により増益となる見通し

# 伊藤忠食品株式会社 中期経営計画



## 環境認識

国内外  
社会環境  
変化

消費増税、少子高齢化（国内人口減少）、所得格差の拡大  
一人世帯の増加、女性の社会進出、2020年東京オリンピック開催

物流費高騰（ドライバー不足）、人材不足

TPP・アジア圏成長

業界動向  
環境変化

卸売業、メーカーの統合、再編、集約化

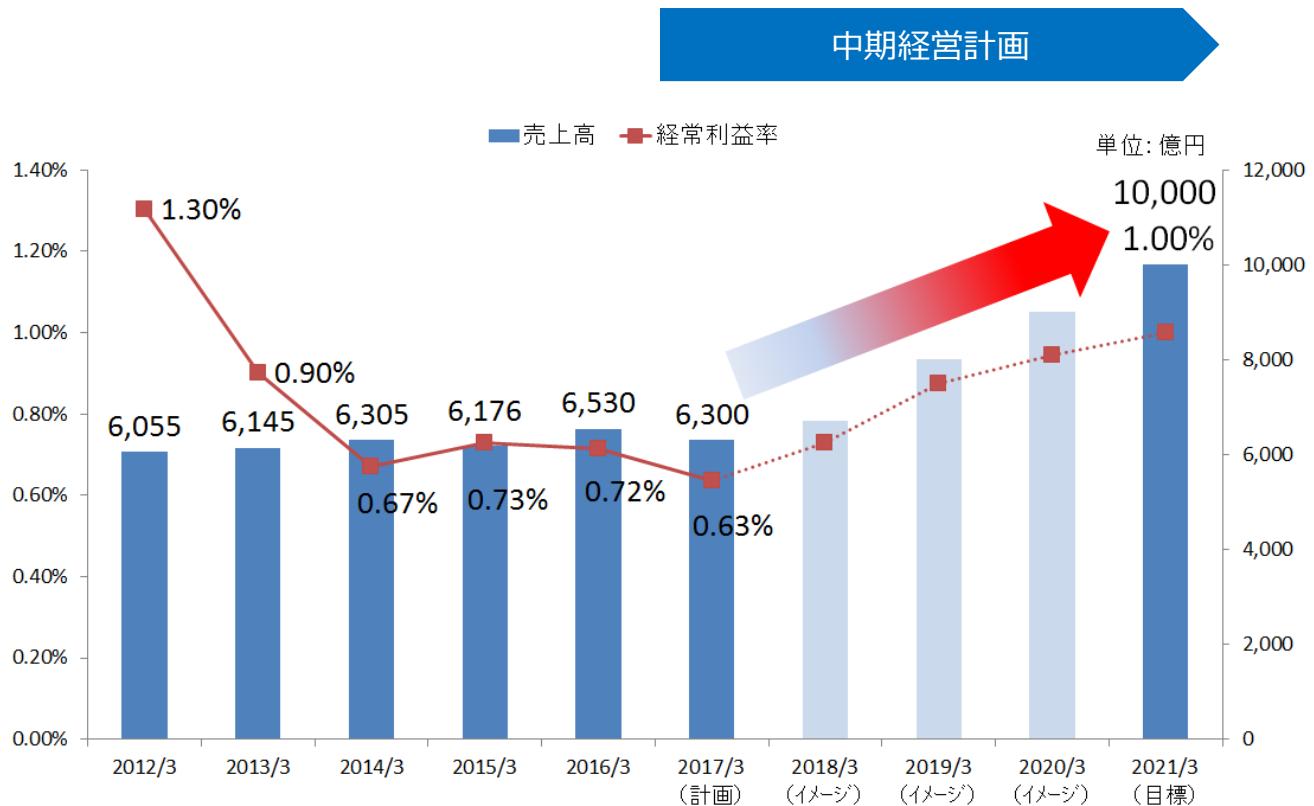
Eコマースの拡大、物流企業の領域拡大等、競争関係の変化

小売業の価格競争激化、小売業の再編、集約、巨大化

売場  
商品構成  
消費環境  
の変化

小売PB商品の拡大、NB売場縮小、低価格・高価格の二極化  
消費環境変化（オムニチャネル、ネットスーパー、冷凍チルド・デリカ・  
中食構成比増）

## 中期経営計画の目指す姿



## 経営ビジョン

『価値』を追求し『信頼』される  
グッド・カンパニーへ

定量目標（連結）	
2021年3月期	
売上高	1兆円以上
経常利益率	1 % (毎期増額)

## 全体像

### 3つの重点戦略

#### 中核事業の拡大・深耕

取引深耕

全国対応・地域対応

#### オンリー1、ナンバー1

ブランド・WEB関連事業

酒類

ギフト

#### 価値追求・機能強化

卸機能の強化

新カテゴリー・新販路の獲得

#### 経営基盤の更なる強化

経営基盤構築  
(物流、システム、人材、管理)

業務改革・BPR推進  
ローコストオペレーションの追求

コンプライアンス  
コーポレートガバナンス  
リスクマネジメント、CSRの推進

## 重点戦略

### 中核事業の拡大・深耕

お取引先様との  
取引深耕・拡大

地域創生型MDの推進

# オンリー 1・ナンバー 1

ブランド事業  
WEB関連事業  
新規ビジネス

酒類分野

ギフト分野

# 価値追求・機能強化

戦略的パートナーと連携した  
卸機能の強化

提携を活用した  
新カテゴリー・販路獲得

## 業務提携（リンベル）



## ヘルス＆ビューティギフトカタログの開発及び販売等

## 業務提携（リードオフジャパン）



Lead off Japan



## 酒類分野の強化（ミオネット）



Copyright (C) 2016 All Rights Reserved ITOCHU-SHOKUHIN Co.,Ltd.

Page. 25

**ISC 伊藤忠食品株式会社**

本資料は2016年3月期決算の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。また本資料掲載の事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更することがあります。

本資料は、2016年4月28日現在のデータに基づき作成しております。

## 補足資料

- 
- P. 28 商品分類別売上高(連結)
  - P. 29 業態別売上高(連結)
  - P. 30 エリア別売上高(連結)
  - P. 31 株式状況
  - P. 32 会社情報

### [補足]商品分類別売上高

---

#### 【連結】

(単位:百万円)

商品分類別売上高	当期	構成比	前年同期比	前年同期	構成比	増減額
ビール	154,802	23.7%	104.5%	148,132	24.0%	6,669
和洋酒	94,094	14.4%	102.0%	92,210	15.0%	1,883
調味料・缶詰	99,743	15.3%	103.5%	96,392	15.6%	3,351
嗜好・飲料	153,002	23.4%	114.1%	134,126	21.7%	18,875
麺・乾物	58,970	9.0%	102.1%	57,756	9.3%	1,213
冷凍・チルド	25,057	3.9%	115.8%	21,632	3.5%	3,424
ギフト	46,562	7.1%	99.0%	47,015	7.6%	▲ 452
その他	20,783	3.2%	102.2%	20,339	3.3%	444
合計	653,016	100.0%	105.7%	617,606	100.0%	35,410

(ギフトの内、酒類 21,911)

## [補足]業態別売上高

【連結】

(単位:百万円)

業態別売上高	当期	構成比	前年同期比	前年同期	構成比	増減額
卸売業	88,135	13.5%	102.2%	86,198	14.0%	1,936
百貨店	27,747	4.2%	125.0%	22,195	3.6%	5,552
スーパー	376,569	57.7%	104.3%	360,880	58.4%	15,688
ミニスーパー・CVS	116,401	17.8%	111.6%	104,322	16.9%	12,079
その他小売業	18,142	2.8%	99.9%	18,162	2.9%	▲ 20
メーカー他	26,020	4.0%	100.7%	25,847	4.2%	173
合計	653,016	100.0%	105.7%	617,606	100.0%	35,410

## [補足]エリア別売上高

【連結】

(単位:百万円)

エリア別売上高	当期	構成比	前年同期比	前年同期	構成比	増減額
北海道	23,716	3.6%	102.1%	23,237	3.8%	479
東北	23,295	3.6%	107.2%	21,721	3.5%	1,574
関東甲信越	266,459	40.8%	108.3%	246,091	39.8%	20,367
東海北陸	97,614	14.9%	103.3%	94,493	15.3%	3,120
近畿	154,976	23.7%	101.6%	152,587	24.7%	2,388
中国	22,729	3.5%	109.2%	20,819	3.4%	1,910
四国	10,312	1.6%	119.2%	8,651	1.4%	1,660
九州沖縄	53,913	8.3%	107.8%	50,003	8.1%	3,909
計	653,016	100.0%	105.7%	617,606	100.0%	35,410

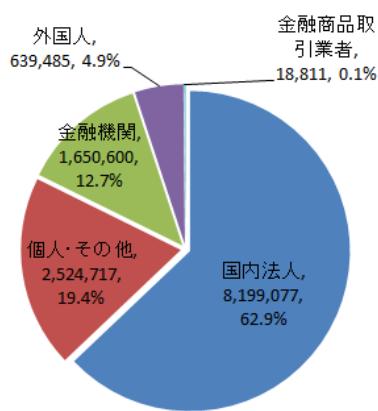
## [補足]株式状況

### ◆大株主

株主名	所有株式数(株)	所有株式数比率(%)
伊藤忠商事株式会社	6,620,316	50.79
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託分・アサヒビール株式会社退職給付信託口)	815,000	6.25
味の素株式会社	339,129	2.60
松下 善四郎	302,000	2.31
アサヒビール株式会社	296,500	2.27
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託みずほ銀行口再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社	249,300	1.91
伊藤忠食品従業員持株会	160,400	1.23
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	92,600	0.71
はごろもフーズ株式会社	87,100	0.66
日本マスター・トラスト信託銀行株式会社(信託口)	77,700	0.59

(注)上記のほか、自己株式が195,183株あります。

### ◆所有者別株式様式分布状況



### ◆株式の総数・株主数

会社が発行する株式の総数 40,000,000株

発行済株式の総数 13,032,690株

株主数 14,345名 (前期末比較 825名増加)

## [補足]会社情報

### ◆概要(2016年3月31日現在)

■商号	伊藤忠食品株式会社		
■創業	明治19年2月11日(1886年2月11日)		
■設立	大正7年11月29日(1918年11月29日)		
■資本金	4,923,464,500円		
■従業員数	連結 1076名 個別755名		
■事業内容	酒類・食品の卸売およびそれに伴う商品の保管、運送ならびに各種商品の情報提供、商品流通に関するマーチャンダイジング等を主とした事業活動を展開しています。		
■本店所在地	大阪市中央区城見2丁目2番22号 大阪本社 大阪市中央区城見2丁目2番22号 TEL 06-6947-9811 東京本社 東京都港区元赤坂1丁目2番7号 TEL 03-5411-8511		
■インターネットホームページ	<a href="http://www.itochu-shokuhin.com/">http://www.itochu-shokuhin.com/</a>		

### ◆沿革

- 1886年 明治19年2月 武田長兵衛商店より洋酒食料部門を譲り受け、洋酒食料品雑貨の直輸出入商および卸問屋業の松下善四郎商店(本社:大阪市)を創業。
- 1918年 大正7年11月 松下善四郎商店を改組して(株)松下商店(資本金1百万円 本社:大阪市)を設立。
- 1971年 昭和46年3月 (株)鈴木洋酒店(本社:東京都中央区)を合併し、商号を松下鈴木(株)に変更。
- 1982年 昭和57年10月 伊藤忠商事(株)(本社:大阪市)と資本・業務提携し、営業および管理機能の強化を図る。
- 1996年 平成8年10月 (株)メイカン(本社:名古屋市)と合併し、商号を伊藤忠食品(株)に変更。
- 2001年 平成13年3月 東京証券取引所市場第一部に上場。(証券コード:2692)
- 2016年 平成28年2月 創業130周年。